



栗原忠二画「月島の月」明治42年(1909)
第12回白馬会入選作品

栗原忠二は明治19年(1886)中央町の旧家に生まれ、東京美術学校へ進み、イギリスの風景画家ターナーに傾倒しました。大正元年(1912)に英国へ留学し、のちに英国王立美術協会の正会員の栄誉に輝きました。東洋人の心で絵を描くことを信条としました

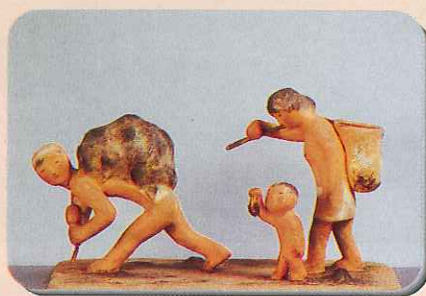
三島の文化財紹介



三四呂人形 「桃子」



三四呂人形 「水辺興談」(すいへんきょうだん)
昭和11年 人形芸術院賞受賞作品



三四呂人形 「磯」



三四呂人形 「里子」

「三四呂人形」昭和10年(1935)ごろ
三四呂人形は大中島(本町)出身の野口三四郎が創作した、張り子の人形で、表面には和紙をあしらひ、淡い素朴な彩色による牧歌的な作風は独特のものです

会期 平成15年7月6日(日)～11月9日(日)

※ 展示の休み 9月1日～9月14日(土) 一部展示替えのため

会場 三島市郷土資料館

埋蔵文化財



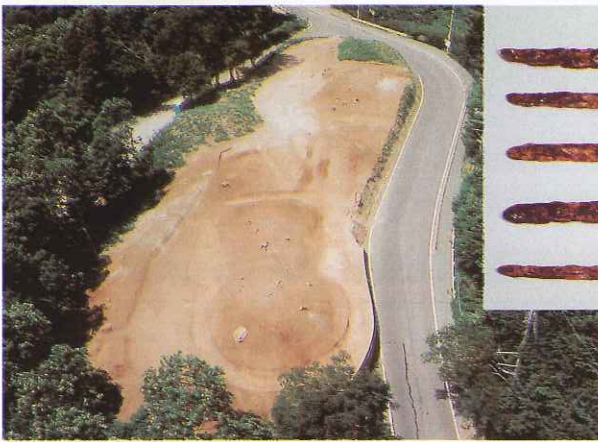
埋甕（千枚原遺跡 縄文時代中期）
 県東部の代表的な縄文時代の遺跡として有名な千枚原遺跡より出土した深鉢土器で、死産児などを埋葬しました。



釣手土器（観音洞遺跡 縄文時代中期）
 県内5例のうちのひとつで、特異な装飾を施していることから、儀式や祭りに用いられたと考えられます。



土偶（北山遺跡 縄文時代中期）
 顔面に入れ墨と思われる模様のある土偶です。



向山古墳出土鉄製品
 古墳群から、鉄剣4本、鉄鉾1本、直刀2本、鉄鏃34本の41点の鉄製品が出土しました。伊豆の古代を解く貴重な資料です。

向山古墳群

向山古墳群は、古墳時代（約1,500年前）に造営されたと推定されます。特に全長25.4mの前方後円墳は、伊豆地域から初めて発見されたものです。

伊豆国分寺塔跡

聖武天皇は、天平13年(741)全国に建立の詔勅を下しました。伊豆国分寺は、塔跡が現国分寺境内にあり、基壇と8個の礎石が残されています。



国分寺瓦



市ヶ原廃寺の塔心礎

現在の祐泉寺から法華寺にかけて、白鳳時代末から奈良時代にかけて大寺院があり、この礎石から当時の建築様式を知ることができます。



光安寺板碑
 延文3年(1358)11月と刻まれた、生前に自分の供養をする逆修供養の南北朝時代の供養塔です。



山中城

山中城跡は、小田原北条氏が築いた、多数の曲輪を持つ堅固な山城でしたが、天正18年(1590)豊臣秀吉の小田原攻めで落城しました。

山中城遺物 短刀・槍



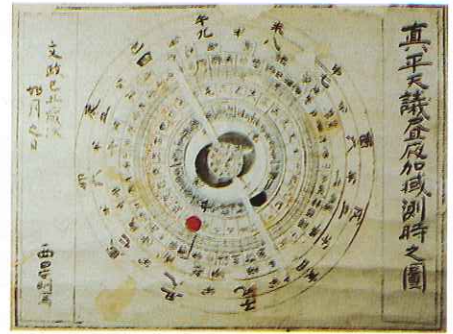
東海道三島宿の文化

三島暦



三島暦は地方暦の中では京暦について古いものと言われます。仮名書きでしかも細書きの刷暦である事、農事関係の注が多いことなどの特色があります。中世、東国の暦として使われました。

「真平天議昼夜加減測時之図」河合家文書 文政12年(1829)



織部灯籠

旧本陣樋口家の庭園にあったもので、現在は樋口家私邸内に保存されています。この灯籠は茶人の古田織部が創案し、またキリシタン信仰にも関連するといわれています。



錦田一里塚

錦田一里塚は、江戸日本橋より28番目に築かれたもので、墳形にエノキが植えられ、面影を伝えています。現在道路をはさんで一対あるのは、旧東海道の中でも貴重な史跡です。

世古本陣の門(芝本町・長円寺)



樋口本陣表門(芝本町・円明寺)



宿場の本陣は、東海道の整備により各宿場に設けられ、江戸と国元を往復する大名や公家の宿泊施設として発達しました。三島宿には、ほぼ中央に樋口、世古という二軒の本陣が大きな屋敷を構え、大名たちの往来の御用に役立ててきました。間口は十九間余りという広さで、普通の旅籠の数倍の規模を誇っていました。三島宿に二軒あった本陣、樋口家と世古家の門は、現在、芝本町にある円明寺と長円寺の山門として残っています。

豆州志稿

江戸時代に秋山富南によって編集された『豆州志稿』は伊豆地方の代表的な地誌で、寛政元年(1789)より12年間にわたる現地調査のうえ、13巻にまとめたものです。



三島饗 扁額

「三島饗」は明治5年(1872)の学制発布により官立の小学校として、三島に初めて設立された学校です。揮毫は、太政大臣三条実美のものです。

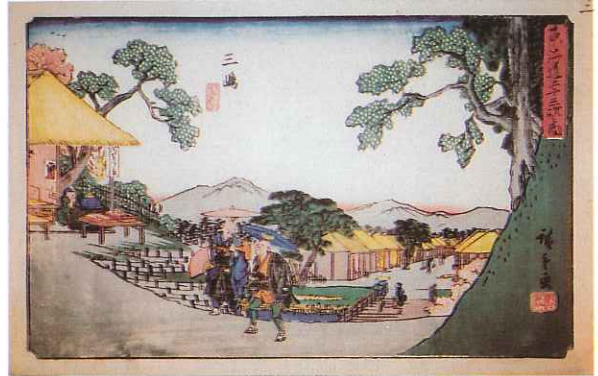


浮世絵に見る三島

● 東海道五拾三次之内 三島 (保永堂版「朝霧」) 初代広重



● 東海道五十三次之内 三嶋 (行書東海道) 初代広重



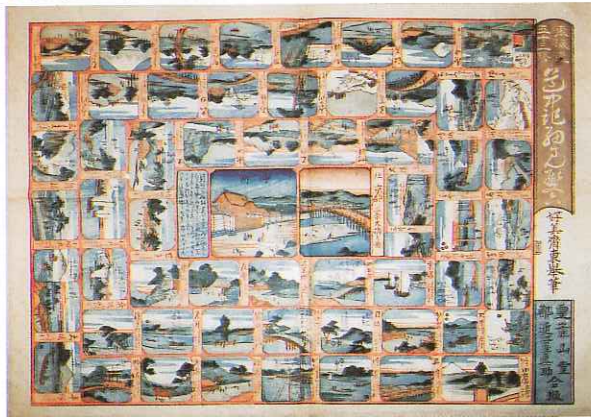
● 東海道十二 五十三次 三嶋 (隸書東海道) 初代広重



● 東海道十二 五拾三次之内 三嶋 広重



● 東海道五十三駅 道中記細見双六 好美堂東挙



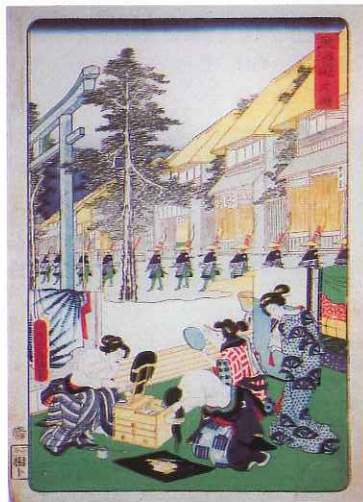
● 春興五十三駄之内 三島 北斎



● 東海道 三嶋 (御上洛東海道) 三代豊国

● 東海道五十三次之内 三嶋之図 歌川国貞

● 五十三次名所図会十二 三嶋 三嶋明神一の鳥居 初代広重



梅御殿裝飾絵画 「杉戸絵」

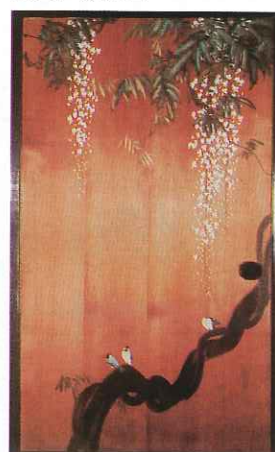
足柄山(新羅三郎吹笙)図 湯川松堂画



経正竹生島詣図



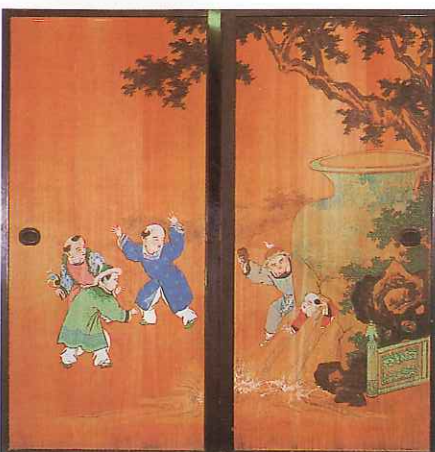
藤図 龍雲画



郭子儀図 湯川松堂画



司馬温公図 龍雲画



秋草鶉図 龍雲画



楽寿園に隣接する「梅御殿」には、御殿内をみやびやかに彩る杉戸絵が、明治中期に描かれました。筆者は、湯川松堂、龍雲、海外天年、直泉と推定され、日本や中国の故事を画題としています。

三島市文化財一覧 県指定

区分	種別	名称	員数	所有者・管理者	所在地	指定年月日
県	工芸	刀 銘莊司筑前大掾大慶藤直胤 (花押) 天保2年仲秋イツ (刻印)	1 口	鈴木紀夫	一番町	昭和41年3月22日
	絵画	紙本著色白隠自画像	1 幅	龍沢寺	沢地	昭和45年6月2日
	絵画	楽寿館・楽寿の間絵画	210面	三島市楽寿園	一番町	昭和55年11月28日
指	典籍	聚分韻略	1 冊	日本大学国際関係学部	文教町	昭和52年3月18日
	典籍	日本書紀並びに具書	6巻6軸	三嶋大社	大宮町	昭和55年11月28日
定	天然記念物	駒形諏訪神社の大カシ	1 本	駒形諏訪神社	山中新田	昭和46年3月19日
	天然記念物	御獄神社の親子モッコク	2 本	御獄神社	青木	昭和46年3月19日
	無形(芸能)	三嶋大社のお田打	—	三嶋大社田祭保存会	大宮町	昭和47年3月24日
	無形民俗	三島囃子	—	三島囃子保存会	川原ヶ谷	平成3年3月19日
	史跡	向山古墳群	1 遺跡	三島市	谷田・北沢	平成11年3月15日

ふるさとの画家と作品

下田舜堂画「朝焼けの富士」

旧東海道の箱根入口付近からの光景と思われ、昭和20～30年頃の民家など付近のようすなども伝えています。



下田舜堂画「小浜池」

満々と水をたたえた頃の小浜池と楽寿館、また前景の松の枝ぶりなど背景をなす多くの木々のようすが、克明に描かれています。



細井繁誠画「月と芋畑」

細井繁誠が画家として最も活躍したころの作品で、色彩やタッチも自然からやや離れ、作者独自の絵画的な世界を作り上げています。



杉本英一画「絵画教室」

人物をやや単純化しデフォルメしていますが、手足の位置や動きには表情があり、色彩も濁りのない澄んだ青や朱色をのぞかせるなど、作者の画風がよくあらわれています。



三島市文化財一覧 市指定

区分	種別	名称	員数	所有者・管理者	所在地	指定年月日
市指定	考古資料	市ヶ原廃寺の塔心礎	1基	祐泉寺	大社町	昭和41年2月7日
	典籍	河合家所蔵 三嶋曆及び版木・関係文書	—	河合家(三島市郷土資料館)	大宮町・一番町	昭和41年2月7日
	工芸	龍沢寺隠察内 入江長八鍔細工	—	龍沢寺	沢地	昭和41年2月7日
	絵画	小沼満英筆 三嶋宿風俗絵屏風	6曲1双	三島信用金庫	長泉町下土狩	昭和41年2月7日
	建造物	三嶋大社舞殿、神門・(彫刻)	2棟	三嶋大社	大宮町	昭和41年2月7日
	建造物	妙法華寺の庫裡	1棟	妙法華寺	玉沢	昭和41年2月7日
	工芸	織部灯籠	1基	樋口家	南本町	昭和41年2月7日
	天然記念物	愛染院跡の溶岩塚	—	三島市	一番町	昭和41年2月7日
	典籍	秋山富南古文書原本豆州志稿他7件	20冊1枚	秋山家・三島市郷土資料館	安久・一番町	昭和43年10月1日
典籍	樋口家旧蔵 三嶋宿本陣関係資料	68冊	三島市郷土資料館	一番町	昭和45年2月14日	

市 指 定	史 跡	千枚原遺跡	1 遺跡	三島市	千 枚 原	昭和46年5月4日
	建 造 物	楽寿園内楽寿館	1 棟	三島市楽寿園	一 番 町	昭和49年11月20日
	建 造 物	妙法華寺の鐘楼	1 棟	妙法華寺	玉 沢	昭和54年12月8日
	絵 画	栗原忠二画「月島の月」	1 幅	三島市郷土資料館	一 番 町	昭和55年10月8日
	有 形 民 俗	青木御嶽神社の為朝像版木他	1 式	御嶽神社	青 木	昭和55年10月8日
	彫 刻	金剛力士像	1 対	妙法華寺	玉 沢	昭和57年2月23日
	工 芸	三四呂人形	24 点	野口冬樹他・ 三島市郷土資料館	一 番 町	昭和58年10月7日
	天然記念物	神明宮神社 社叢	境 内	神明宮神社	御 園	昭和60年11月11日
	天然記念物	鈴木家のカシワ	1 本	鈴木哲子	中	昭和60年11月11日
	天然記念物	願成寺のクスノキ	2 本	願成寺	川原ヶ谷	昭和60年11月11日
	天然記念物	耳石神社のイタジイ	1 本	耳石神社	幸 原 町	昭和60年11月11日
	彫 刻	地藏菩薩坐像（鼻取り地藏）	1 軀	光安寺	日 の 出 町	昭和62年3月19日
	建 造 物	円明寺表門（伝樋口本陣表門）	1 棟	円明寺	芝 本 町	昭和63年1月21日
	考 古 資 料	光安寺板碑	1 基	光安寺	日 の 出 町	平成2年3月6日
	絵 画	梅御殿装飾絵画「杉戸絵」	6点10面	三島市郷土資料館	一 番 町	平成3年3月4日
	考 古 資 料	向山古墳出土鉄製品	41 点	三島市役所文化振興課	中 央 町	平成3年3月4日
	天然記念物	三嶋大社社叢	境 内	三嶋大社	大 宮 町	平成3年3月4日
	考 古 資 料	吊手土器	1 個	三島市役所文化振興課	中 央 町	平成4年3月3日
	天然記念物	矢立の杉	1 本	駒形諏訪神社	山 中 新 田	平成4年3月3日
	絵 画	下田舜堂画「朝焼けの富士」	1 点	三島市役所秘書課	北 田 町	平成5年3月4日
絵 画	下田舜堂画「小浜池」	1 点	三島市役所議会事務局	北 田 町	平成5年3月4日	
絵 画	細井繁誠画「月と芋畑」	1 点	三島市役所生涯学習課	北 田 町	平成7年3月1日	
絵 画	杉本英一画「絵画教室」	1 点	三島市役所生涯学習課	北 田 町	平成7年3月1日	
歴 史 資 料	扁 額「三島饗」	3 点	三島市郷土資料館・ 東小学校	一 番 町・東 町	平成9年3月5日	
歴 史 資 料	「豆州伊豆佐野村」絵図	1 点	勝俣 巖	佐 野	平成12年3月1日	
典 籍	「世古文書」	11冊附書簡	世古明夫・ 三島市郷土資料館	相模原市・ 一 番 町	平成14年3月1日	
考 古 資 料	「箱根田遺跡出土祭祀関係遺物」	70 点	三島市役所文化振興課	中 央 町	平成15年5月8日	
歴 史 資 料	「花島家資料」	136点	三島市郷土資料館	一 番 町	平成15年5月8日	
建 造 物	妙法華寺の伽藍（大書院・本堂・ 祖師堂・奥書院・中門・忠霊殿）	6 棟	妙法華寺	玉 沢	平成15年5月8日	

三島宿風俗絵屏風 小沼満英筆
六曲一双、着色鳥瞰図



作者の小沼満英は浮世絵師と考えられ、天保の頃（1830年代）の三島宿を描写しています。
右双に箱根旧街道を、左双には宿場の風景を描いており、当時の三島宿の景観・風俗を知る上での貴重な資料です。
（三島信用金庫 蔵）

三島市文化財一覧 国指定

区分	種別	名 称	員数	所有者・管理者	所在地	指定年月日	
国	国宝工芸	梅蒔絵手箱	1 具	三嶋大社	大 宮 町	昭和27年11月22日	
	国宝工芸	薙刀 銘備前国長船住人長光造	1 口	佐野美術館	中 田 町	昭和32年2月19日	
	重文工芸	太刀 銘宗忠	1 口	三嶋大社	大 宮 町	明治45年2月8日	
	重文工芸	脇差 銘相模国住秋義 伊豆三嶋大明神奉拝 佐藤松千代貞成	1 口	三嶋大社	大 宮 町	大正9年4月15日	
	重文工芸	短刀 銘三嶋大明神他人不与之貞治三年 藤原友行	1 口	三嶋大社	大 宮 町	明治44年4月17日	
	重文工芸	刀 無銘吉岡一文字	1 口	佐野美術館	中 田 町	昭和35年6月9日	
	重文工芸	太刀 銘長元	1 口	佐野美術館	中 田 町	昭和27年3月29日	
	重文工芸	太刀 銘真守	1 口	佐野美術館	中 田 町	昭和28年11月14日	
	重文工芸	短刀 銘国光	1 口	佐野美術館	中 田 町	昭和32年2月19日	
	重文工芸	刀 無銘正宗	1 口	佐野美術館	中 田 町	昭和36年2月17日	
	重文工芸	刀 朱銘義弘（名物松江郷） 本阿（花押）	1 口	佐野美術館	中 田 町	昭和29年3月20日	
	重文工芸	刀 金象嵌銘備前国兼光（名物大兼光） 本阿弥（花押）	1 口	佐野美術館	中 田 町	昭和34年6月27日	
指	重文工芸	秋草文黒漆太刀拵 中身銘豊後国行平作	1 口	佐野美術館	中 田 町	昭和28年11月14日	
	重文絵画	絹本着色日蓮上人像	1 幅	妙法華寺	玉 沢	大正8年8月8日	
	重文絵画	絹本着色十界勧請大曼荼羅図（絵曼荼羅）	1 幅	妙法華寺	玉 沢	大正9年4月15日	
	重文彫刻	大日如来坐像	1 軀	佐野美術館	中 田 町	昭和25年8月29日	
	重文書跡	注 法華経 開結共 日蓮自注	10 卷	妙法華寺	玉 沢	昭和27年7月19日	
	重文書跡	撰時抄 日蓮筆	5 卷	妙法華寺	玉 沢	昭和27年7月19日	
	定	史 跡	錦田一里塚	1 対	三島市	谷田・川原ヶ谷	大正11年3月8日
		史 跡	山中城跡	1 遺跡	三島市	山 中 新 田	昭和9年1月22日
		史 跡	伊豆国分寺塔跡	1 遺跡	伊豆国分寺	泉 町	昭和31年5月15日
		天然記念物	三嶋大社のキンモクセイ	1 本	三嶋大社	大 宮 町	昭和9年5月1日
天然・名勝		楽 寿 園	—	三島市楽寿園	一 番 町	昭和29年3月20日	
重文書跡		紙本墨書般若心経（源頼家筆）	1 卷	三嶋大社	大 宮 町	平成6年6月28日	
重文古文書		三嶋大社矢田部家文書	592通	三嶋大社・矢田部正巳	大 宮 町	平成6年6月28日	
重文建造物		三嶋大社本殿・幣殿・拝殿	1 棟	三嶋大社	大 宮 町	平成12年5月25日	

三島市郷土資料館 〒411-0036 静岡県三島市一番町19-3 楽寿園内

発行日 平成15年7月6日

TEL 055-971-8228 FAX 055-981-3730



ISO14001認証取得



古紙配合率100%再生紙を使用しています